



浅野 直 医師
(吉備医師会から)

皆さんは健康ですか。世間では少子高齢化が話題になり、これからの生活に不安をもっている人も多いことでしょう。また、自身や家族が、何らかの病気で医療機関や介護事業所を利用している人もいます。しかし、体調を崩す前に健康づくりに取り組むことができれば、より長く楽しく快適に過ごせるかもしれません。

今月のテーマ
地域の絆

地域で支えあう健康づくり

その取り組みの一つは食生活の改善や運動の習慣、そして健康診断や予防接種です。家族や近所の人と取り組んでいるか気にかけてみてください。お互いがお互いを大切に思う気持ちが伝わっていくはずですよ。

健康は、体以外にも私たちが地域で暮らし、誰かの手助けができたり、誰かに手助けしてもらったりして、つながっているという実感により増進されます。地域の交流スペースへ足を運んだり、百歳体操へ参加することも素晴らしいですね。家族や近所の人と健康を気遣うこと、笑

顔をあいさつすること、ゴミを拾ったりするなど、心地よく暮らすために皆さんのもっている時間をちょっとだけお借りすればできることばかりです。無理をする必要はありませんが、できることを少しずつ提供しあうことで、それらがつながっていけば、ますます健康で明るい総社になるはずですよ。

住民の皆さんで支えあって健康な地域をつくっていきましょう。そんなアドバイスを受けられる場として市役所や介護事業所、医療機関を利用することもできます。

問い合わせ 健康医療課健康増進係 (☎92-8259)

安全・安心
総社署からの
のすすめ

1. 犯罪発生の実態

■県下の刑法犯犯罪発生
14,707件、(対前年比:▲2,502件、▲14.5%)

■総社警察署管内の発生実態
337件(対前年比:▲76件、▲18.4%)

県下、当署ともに刑法犯の発生は減少しています。減少の要因は、各種自主パトロール隊、各企業団体における犯罪抑制活動の強化にあると考えられます。

犯罪発生は減少、特殊詐欺は激増

発生数の内訳は、窃盗犯が7割、その他の凶悪犯、知能犯、粗暴犯、器物損壊などが3割を占めています。窃盗犯のなかでも乗り物盗といわれる自転車盗が全体の22%を占めています。乗り物盗の実に9割が無施錠です。鍵掛けを心掛けましょう。

■特殊詐欺の発生実態
昨年12月末の県下の特殊詐欺被害の実態

■県下の実態
被害件数248件、被害総額約16億2,372万円

■総社警察署管内の実態
被害件数4件、被害総額約5,192万円

特殊詐欺の大半は、自宅などへ知らない人から電話が掛かってくる。被害防止の特効薬はありません。①慌てない。知らない人からの話に乗らない②家族・知人に相談する③各機関(金融機関、県、市役所など)に連絡するなどして被害に遭わないようにしましょう。

2月中旬から3月中旬までは確定申告の時期です。この時期は公的機関を名乗り、「医療費・税金の還付がある」と言って電話を掛け、携帯電話を持ってATMコーナーへ行かせる還付金詐欺が横行します。気を付けましょう。

監修・問い合わせ 総社警察署 (☎94-0110)

市職員の給与状況

市職員の給与や手当などは、給与条例や予算、決算などを議会で審議することで公にしています。現在の状況などについて、市民の皆さんに、より一層のご理解をいただくためにお知らせします。

問い合わせ 総務課人事係 (☎8220)

1 人件費 (平成26年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (H27.3.31 現在)	67,820人
歳出額 (A)	261億7,435万円
人件費 (B)	45億9,453万円
人件費率 (B/A)	17.6%

※人件費には、特別職に支給された給料、報酬、共済費を含む

2 給与費 (平成26年度普通会計決算)

職員数 (A)	498人
給与費	19億83万円
職員手当	3億4,057万円
期末・勤勉手当	6億9,578万円
計 (B)	29億3,718万円
一人当たりの給与費 (B/A)	590万円

※職員手当は、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、管理職手当などの諸手当(退職手当を除く)

3 平均給料月額および平均年齢 (平成27年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	331,100円	42歳7か月
技能労務職	345,200円	55歳0か月

4 初任給 (平成27年4月1日現在)

区分	初任給	採用2年経過時
一般行政職	大学卒	180,800円
	高校卒	146,500円
技能労務職	139,500円	147,800円

5 経験年数別、学歴別平均給料月額 (平成27年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数		
		7年以上~10年未満	10年以上~15年未満	15年以上~20年未満
一般行政職	大学卒	266,400円	286,300円	324,600円
	高校卒	—	—	—
技能労務職	—	—	—	

※該当者が3人以下の場合は、記載なし

6 一般行政職の給与水準

ラスパイレス指数……99.0
(平成27年4月1日現在。対前年度比+0.1)

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の平均給料月額を100として比較した指数

7 一般行政職の級別職員数 (平成27年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級
標準的な職務内容	主事	主事	主任	係長	課長補佐
職員数	42人	16人	79人	53人	29人
構成比	15.4%	5.9%	28.9%	19.4%	10.6%
区分	6級	7級	8級	計	
標準的な職務内容	課長	次長	部長		
職員数	33人	10人	11人	273人	
構成比	12.1%	3.7%	4.0%	100.0%	

※1. 市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名を記載

8 職員手当

(1) 期末・勤勉手当 (平成26年度)

区分	6月期	12月期	計	職務加算
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.6月分	有
勤勉手当	0.675月分	0.825月分	1.5月分	有

(2) 退職手当 (平成26年度)

区分	勤続			最高限度額
	20年	25年	35年	
自己都合	23.03月分	32.83月分	46.55月分	55.86月分
勤奨退職	28.7875月分	38.955月分	55.86月分	55.86月分
1人当たり平均支給額			2,286万円	

※1人当たり平均支給額は、退職した全職種にかかる職員に支給された平均額

(3) 特殊勤務手当 (平成26年度)

区分	全職種
職員全体に占める 手当支給職員の割合	36.0%
支給対象職員1人当たり 平均支給年額	49,097円
手当の種類(手当数)	19
代表的な 手当	支給額の多い 手当の名称 支給対象職員の 多い手当の名称
	救急出場手当、夜間特殊業務 手当、保育手当 救急出場手当、夜間特殊業務 手当、出勤手当

(4) その他の手当 (平成27年4月1日現在)

扶養手当	配偶者、子どもなどの区分により扶養親族1人につき 6,500円~13,000円
住居手当	借家の場合、最高27,000円まで支給
通勤手当	交通機関利用者 運賃を基準として、 最高50,000円まで支給
	自動車などの利用者 距離区分により4,800円~22,000円

9 特別職の報酬等 (平成26年度)

区分	給料 報酬月額	期末手当		
		6月期	12月期	計
市長	900,000円	1.85月分	2.00月分	3.85月分
副市長	745,000円			有
議長	500,000円			有
副議長	440,000円	1.6月分	1.7月分	3.3月分
議員	400,000円			有

10 部門別職員数の状況および増減状況 (▲はマイナス)

区分	部門	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成26年	平成27年		
一般行政部門	議会	6	6	0	
	総務	81	85	▲4	機構改革など+4
	税務	21	20	▲1	事務事業の見直し▲1
	民生	67	57	▲10	機構改革など▲10
	衛生	25	24	▲1	退職者不補充▲1
	農林	21	21	0	
	商工	11	12	1	事務事業の見直し+1
土木	38	39	1	事務事業の見直し+1	
小計	270	264	▲6		
特別行政区	教育	125	130	5	機構改革など+5
	消防	105	104	▲1	事務事業の見直し▲1
小計	230	234	4		
公営企業等 計部門	水道	14	14	0	
	下水道	14	13	▲1	事務事業の見直し▲1
	その他	27	26	▲1	事務事業の見直し▲1
小計	55	53	▲2		
計	555	551	▲4		